

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
建築専門課程	インテリアデザイン科 昼間部(2年制)	2021年度	1年次・後期	必須
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	CAD I	3	45	
教科書・教材等	オリジナルプリントなど、コンピューター			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種	確認者		
関野 裕樹	有 建築設計、確認審査	奥水 正明		
授業の特徴・テーマ				
全員で操作を学んだ後は、学生同士が教えあいながら繰り返し操作に慣れていくように指導。出席しないといけない事を理解し、全員が一緒に進めるようにしたい。				
到達目標				
ワード・エクセルの基本操作習得及び、JWCAD for windowsの基本操作と簡単な作図の習得。				
授業概要				
JWCADを使用して操作テクニックの基礎から応用まで、線の引き方から平面図の作成までを習得する。				
成績評価方法				
◆作文・課題 60% ◆定期試験 % ◆平常点10% ◆授業への参加姿勢 30%				
* 平常点には小テスト等を含む				
上記の割合に基づき総合的に評価する。				
* 原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	到達目標		
1回	オリエンテーション	コンピュータ基本操作		
2回	ワード:文書作成	JW for Windows:線分、図形		
3回	ワード:編集	JWW:作図機能		
4回	エクセル:基本操作	JWW:編集機能		
5回	エクセル:表計算	JWW:編集機能		
6回	JWW: 文字、測定	その他のコマンド学習		
7回	JWW: 文字、測定	図枠作成、図形を使った木造間取り		
8回	JWW: 文字、測定	レイヤ機能について、提出課題(テスト)		
9回	JWW: 文字、測定	間取図「洋間」		
10回	JWW: 文字、測定	平面図「ワンルームマンション1」		
11回	JWW: 文字、測定	平面図「ワンルームマンション1」		
12回	JWW: 文字、測定	平面図「ワンルームマンション2」		
13回	JWW: 文字、測定	平面図「ワンルームマンション2」		
14回	JWW: 文字、測定	RC造「マンション基本平面図」		
15回	JWW: 文字、測定	RC造「マンション基本平面図」		

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
インテリア専門課程	インテリアデザイン科 昼間部(2年制)	2021年度	2年次・後期	必須
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	プレゼンテーションテクニック	3	45	
教科書・教材等	講師側より毎回授業ごとに教材を用意いたします。			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種	確認者		
有吉 徳洋	有り / インテリアプランニング職	奥水 正明		
授業の特徴・テーマ				
課題側より用途・目的により求められるデザインとプレゼン力を身に付ける。具体的には、デザインをしプレゼンをする技法のテクニックを学ぶ。				
到達目標				
この履修により、人の話を理解しそれをデザインし、プレゼン技術を学ぶことができる。またデザインを通じて自分のデザインが地球に優しいデザインなのかを理解出来るようになる。また、どのようにすれば人に解りやすく自分のデザインしたコンセプトを伝えることが基礎を身に付ける。				
授業概要				
対話形式の授業スタイルを基本とし、毎回授業では演習スタイルを取り入れる。事例は自分が作成するプレゼン資料を使用し、学生が理解出来るように工夫を行う。前期は基礎を中心とし、学生のレベルUPが出来るように実施する。				
成績評価方法				
◆作文・課題 20% ◆定期試験 0 % ◆平常点 50% ◆授業への参加姿勢 30 % *平常点には小テスト等を含む 上記の割合に基づき総合的に評価する。 *原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	到達目標		
1回	後期:ガイダンス	前期の振り返りと後期授業の方針説明・伝え方の考え方などを考える		
2回	ゲストを迎えながらの実践編①	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
3回	ゲストを迎えながらの実践編②	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
4回	ゲストを迎えながらの実践編③	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
5回	ゲストを迎えながらの実践編④	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
6回	①～④の振り返りと課題確認	①～④は個人でデザインする時間だったが、チームごとにシャッフルしチームでデザインをする		
7回	ゲストを迎えながらのチームデザイン実践編①	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
8回	ゲストを迎えながらのチームデザイン実践編②	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
9回	ゲストを迎えながらのチームデザイン実践編③	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
10回	ゲストを迎えながらのチームデザイン実践編④	ゲストをお連れし、課題の話を聞きデザインを通じて課題解決のデザインとゲストにデザインをプレゼンする。		
11回	チームデザインの振り返りと課題確認	①～④はチームでデザインする時間だったが、チームごとでのフィードバックしチームでデザインをする		
12回	ゲストを迎えながらのシャッフルチームをシュフルし、チームリーダーを中心にゲストの課題をデザインで課題解決をする場			
13回	ゲストを迎えながらのシャッフルチームをシュフルし、チームリーダーを中心にゲストの課題をデザインで課題解決をする場			
14回	過去の振り返りの課題	伝える技術について学習の習熟度を知る後期考査により各自の習熟度を確認します		
15回	後期のまとめ	15回の集大成として、スケッチによるプレゼン会		

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
専門課程	インテリアデザイン科 昼間部(2年制)	2021年度	2年次・後期	必修
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	店舗デザイン	3	45	
教科書・教材等	実践テキスト 店舗の企画・設計とデザイン			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種		確認者	
堀江 篤史	実務有 / 店舗の企画・設計		輿水 正明	
授業の特徴・テーマ				
基本的な知識を学んだ上で、実習を通してコンセプト立案から設計・デザインまで提案的な店舗計画を行う。				
到達目標				
飲食サービス業態の店舗計画、及びデザインを行う。プレゼンテーションボード制作・プレゼンテーション模型制作。VWの基礎から応用までの技能習得				
授業概要				
店舗の基本的な構成を学び、その効果を考え店舗計画を行い、技能と知識を学ぶ。またその表現方法と空間を構成する力をつける。 VWの基礎から応用までの技能習得、またVWを用いた作品制作				
成績評価方法				
◆作文・課題 50% ◆定期試験 % ◆平常点 25% ◆授業への参加姿勢 25%				
* 平常点には小テスト等を含む				
上記の割合に基づき総合的に評価する。				
* 原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	到達目標		
1回	飲食店舗計画 / VW14	MD計画概論 / 「路面店舗(飲食)」平面構成・平面図作図・配置図作図/VW3Dモデリング基礎4		
2回	飲食店舗計画 / VW15	照明計画概論 / 「路面店舗(飲食)」平面図作図・配置図作図/VW3Dモデリング基礎5		
3回	飲食店舗計画 / VW16	仕上エレメント概論/「路面店舗」立面図・展開図作図・イメージパース作図/VW3Dモデリング基礎6		
4回	飲食店舗計画 / VW17	「路面店舗(飲食)」立面図・展開図作図・イメージパース作図・模型製作/VW作品制作1		
5回	飲食店舗計画 / VW18	「路面店舗(飲食)」模型製作/VW作品制作2		
6回	飲食店舗計画 / VW19	「路面店舗(飲食)」模型製作/VW作品制作3		
7回	飲食店舗計画 / VW20	「路面店舗(飲食)」模型製作・パネルワーク/VW作品制作4		
8回	飲食店舗計画 / VW21	「路面店舗(飲食)」パネルワーク/VW作品制作5		
9回	飲食店舗計画 / VW22	「路面店舗(飲食)」作品提出・採点/VW作品制作6		
10回	飲食店舗計画	「路面店舗(飲食)」プレゼンテーション		
11回	卒業作品制作 / VW23	卒業作品制作/VW作品制作7		
12回	卒業作品制作 / VW24	卒業作品制作/VW作品制作8		
13回	卒業作品制作 / VW25	卒業作品制作/VW作品制作9		
14回	卒業作品制作	卒業作品提出/評価		
15回	総合演習			

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
インテリア専門課程	インテリアデザイン科 昼間部(2年制)	2021年度	2年次・前期	必須
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	プレゼンテーションテクニック	3	45	
教科書・教材等	講師側より毎回授業ごとに教材を用意いたします。			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種	確認者		
有吉 徳洋	有り / インテリアプランニング職	奥水 正明		
授業の特徴・テーマ				
課題側より用途・目的により求められるデザインとプレゼン力を身に付ける。具体的には、デザインをしプレゼンをする技法のテクニックを学ぶ。				
到達目標				
この履修により、人の話を理解しそれをデザインし、プレゼン技術を学ぶことができる。またデザインを通じて自分のデザインが地球に優しいデザインなのかを理解出来るようになる。また、どのようにすれば人に解りやすく自分のデザインしたコンセプトを伝えることが基礎を身に付ける。				
授業概要				
対話形式の授業スタイルを基本とし、毎回授業では演習スタイルを取り入れる。事例は自分が作成するプレゼン資料を使用し、学生が理解出来るように工夫を行う。前期は基礎を中心とし、学生のレベルUPが出来るように実施する。				
成績評価方法				
◆作文・課題 20% ◆定期試験 0 % ◆平常点 50% ◆授業への参加姿勢 30 % * 平常点には小テスト等を含む 上記の割合に基づき総合的に評価する。 * 原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
授業内容		到達目標		
1回	ガイダンス:プレゼンテーションテクニックとは	・伝える技術を理解し、プレゼンに必要なのは何かを理解をする。・講師とのコミュニケーションを全般的に行う。		
2回	人の話の解釈のポイント①	人が話すときに理解することができる。解釈のポイントができる。何を話しているかを身に付ける。二階建木造住宅の計画について全体像をつかむ。		
3回	人の話の解釈のポイント②	前回の振り返りを行う。再度理解が出来たかを確認をする(課題を出し習熟度を確認する)		
4回	伝える技術基本計画①	伝える技術の基本計画(基本事例)		
5回	伝える技術の基本計画②	伝える技術の基本計画を行う。(振り返りチェックを行いレベル確認)		
6回	伝える技術の基本計画③	伝える技術の基本計画を行う。(一段レベルUPのプレゼン確認)		
7回	伝える技術のテクニック編①	事例課題を出す(前3回基本技術の振り返りにより習熟度を確認)		
8回	伝える技術のテクニック編②	人に伝える時間を理解する。		
9回	チームプレゼンの考え方	今までの個人かrアチーム編成を行い、チームでデザインとプレゼンを理解する。		
10回	チームプレゼンの伝え方	課題条件に合わせたチームプレゼンの考え方、求められる技術について身に付ける。		
11回	チームプレゼンのコミュニケーション	(前3回の振り返りにより習熟度を確認)		
12回	チームプレゼンデザインについて	課題に対してのチームでの考え方、求められる役割、得意不得意をしる		
13回	チームプレゼンデザインについて②	前回の講義から課題克服に向けてのチーム演習会		
14回	過去の振り返りの課題	伝える技術について学習の習熟度を知る前期考査により各自の習熟度を確認します		
15回	前期のまとめ	15回の集大成として、スケッチによるプレゼン会		

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
専門課程	インテリアデザイン科 昼間部(2年制)	2021年度	2年次・前期	必修
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	店舗デザイン	3	45	
教科書・教材等	実践テキスト 店舗の企画・設計とデザイン			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種	確認者		
堀江 篤史	実務有 / 店舗の企画・設計	輿水 正明		
授業の特徴・テーマ				
基本的な知識を学んだ上で、実習を通してコンセプト立案から設計・デザインまで提案的な店舗計画を行う。				
到達目標				
物品販売業態の店舗計画、及びデザインを行う。プレゼンテーションボード制作・プレゼンテーション模型制作。VWの基礎から応用までの技能習得				
授業概要				
店舗の基本的な構成を学び、その効果を考え店舗計画を行い、技能と知識を学ぶ。またその表現方法と空間を構成する力をつける。 VWの基礎から応用までの技能習得、またVWを用いた作品制作				
成績評価方法				
◆作文・課題 50% ◆定期試験 % ◆平常点 25% ◆授業への参加姿勢 25%				
* 平常点には小テスト等を含む				
上記の割合に基づき総合的に評価する。				
* 原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	到達目標		
1回	授業概論 / VW1	物販店舗計画 概論解説 インショップ計画 コンセプト立案 ファサードイメージ出し/VWの基礎1		
2回	物販店舗計画 / VW2	MD計画概論・導入部分解説・サイン計画 / ファサードデザイン・スタディ模型製作 /VWの基礎2		
3回	物販店舗計画 / VW3	施設設備・店舗内構成解説・近年の物販店動向 / 平面構成・エスキース /VWの基礎3		
4回	物販店舗計画 / VW4	店舗内構成解説・仕上エレメント概論/「インショップ(物販)」平面構成・作図/VW家具三面図作図1		
5回	物販店舗計画 / VW5	VMD計画概論 「インショップ(物販)」平面図作図/VW家具3Dモデリング		
6回	物販店舗計画 / VW6	「インショップ(物販)」立面図・展開図作図・イメージパース作図/VW平面図作図1		
7回	物販店舗計画 / VW7	「インショップ(物販)」立面図・展開図作図・イメージパース作図・模型製作/VW平面図作図2		
8回	物販店舗計画 / VW8	「インショップ(物販)」模型製作/VW平面図作図3		
9回	物販店舗計画 / VW9	「インショップ(物販)」模型製作・パネルワーク/VW立面展開図作図1		
10回	物販店舗計画 / VW10	「インショップ(物販)」作品提出・採点/VW立面展開図作図2		
11回	物販店舗計画	「インショップ(物販)」プレゼンテーション		
12回	飲食店舗計画 / VW11	飲食店舗計画 概論解説 導入部分解説・サイン計画/ファサードイメージ出し/VW3Dモデリング基礎1		
13回	飲食店舗計画 / VW12	施設設備・店舗内構成解説/サイン計画・ファサードデザイン・白模型製作/VW3Dモデリング基礎2		
14回	飲食店舗計画 / VW13	施設設備・店舗内構成解説/平面構成・エスキース/VW3Dモデリング基礎3		
15回				